

令和 7 年度
日臨技中部圏支部医学検査学会（第 63 回）

協賛趣意書

会 期：令和 7 (2025) 年 11 月 1 日 (土) ～ 2 日 (日)
会 場：三重県総合文化センター
学 会 長：宇城 研悟 (松阪市民病院)
実行委員長：別所 裕二 (菰野厚生病院)
副実行委員長：広瀬 逸子 (鈴鹿回生病院)
事務局 長：坂下 文康 (三重県立総合医療センター)
事 務 局：三重県立総合医療センター 中央検査部
〒510-8561 三重県四日市市大字日永 5450-132
E-mail : chubu63@3ringi.or.jp

ご挨拶

謹啓

貴社におかれましては益々ご隆盛のこととお喜び申し上げます。平素は一般社団法人三重県臨床検査技師会に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、この度、令和7年度日臨技中部圏支部医学検査学会(第63回)を一般社団法人三重県臨床検査技師会担当のもと、2025年11月1日(土)～11月2日(日)の2日間、三重県総合文化センター(三重県津市)におきまして対面式学会を開催する運びとなりました。本学会は、一般社団法人日本臨床衛生検査技師会中部圏支部に所属する愛知県・岐阜県・静岡県・石川県・富山県・三重県から多くの臨床検査技師が参加しております。昨今の臨床検査を取り巻く環境は大きな変革期をむかえており、これまでの臨床検査業務以外に、タスク・シフト/シェア、チーム医療をはじめとする多職種連携、医療安全、人材育成、精度管理、標準化、新技術への対応など、臨床検査技師が考え取り組むべき課題は多岐に渡っております。この複雑化する環境を見つめ直し、技師個人がそれぞれ直面している課題に対して一歩踏み出し乗り越える力となるよう、学会テーマを「最前線 ～Onestepforward～」と致しました。本学会では、各分野の最先端でご活躍されております講師の先生による特別講演をはじめ、シンポジウム、各部門企画、また、各メーカー様にご協賛いただきますランチョンセミナー、企業プレゼンテーション、企業展示など多数計画しており、本学会を通して活発な討論、情報交換されることを期待しております。

つきましては、学会の開催にあたり、より有意義な学びの場とするべく、学会プログラム等への広告掲載、機器/試薬展示、ランチョンセミナーへのご協賛を関連企業の皆様に広く募集させて頂きたく、学会の趣意をご理解頂きますとともに、是非お申し込みのご検討をくださいますようお願い申し上げます。

学会開催にあたり、さまざまな事情をご賢察の上、諸費ご多端の折から誠に恐縮ではございますが、皆様のご協賛・ご支援を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。末筆ながら、貴社の益々のご繁栄を心より祈念申し上げます。

謹白

令和7年3月吉日

令和7年度日臨技中部圏支部医学検査学会(第63回)

学会長：宇城 研



開催概要

1. 学会名称・テーマ

令和7年度日臨技中部圏支部医学検査学会（第63回）
「最前線 ～One step forward～」

2. 会期

令和7（2025）年11月1日（土）・2日（日）

3. 会場

三重県総合文化センター
三重県津市一身田上津部田1234 TEL：059-231-1111

4. 主催及び開催担当

主催：一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 中部圏支部
開催担当：一般社団法人 三重県臨床検査技師会

5. 学会長 宇城 研悟（松阪市民病院 医療技術部）

6. 実行委員長 別所 裕二（JA三重厚生連三重北医療センター菰野厚生病院 中央検査科）

7. 副実行委員長 広瀬 逸子（社会医療法人峰和会 鈴鹿回生病院 臨床検査課）

8. 事務局長 坂下 文康（地方独立行政法人 三重県立総合医療センター 中央検査部）

9. 実行委員（事務）海住 博之（地方独立行政法人 三重県立総合医療センター 中央検査部）

10. 実行委員（運営）林 豊（社会福祉法人恩賜財団 済生会松阪総合病院 医療技術部検査課）

11. 実行委員（広報）柿本 将秀（医療法人 三重ハートセンター 臨床検査科）

12. 実行委員（会計）西村 はるか（松阪市民病院 中央検査室）

13. 学会事務局

三重県立総合医療センター 中央検査部
〒510-8561 三重県四日市市大字日永5450-132
E-mail：chubu63@3ringi.or.jp

14. 同時開催企画の名称

一般社団法人三重県臨床検査技師会企画

15. 内容 (予定)

- | | | |
|-----------------|---|------|
| ① シンポジウム等 | : | 9題 |
| ② 教育講演 | : | 2題 |
| ③ 特別講演 | : | 4題 |
| ④ 一般演題 | : | 100題 |
| ⑤ 日本臨床衛生検査技師会企画 | : | 2題 |
| ⑥ 学生フォーラム | | |
| ⑦ ランチョンセミナー | : | 11企画 |
| ⑧ 機器・試薬展示等 | : | 25社 |
| ⑨ 三重県臨床検査技師会企画 | | |

16. 参加見込み人数

約1,000人以上

17. 透明性ガイドライン

本学会は日本製薬工業協会の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」に基づき、「企業活動と医療機関及び医療関係者との関係の透明性に関する指針」に従い、貴社が学会へ支払う寄付金、共催費等、貴社のウェブサイト等を通じて公開されることについて、承諾いたします。

令和7年度日臨技中部圏支部医学検査学会（第63回）収支予算書

収入の部

(単位：円)

科 目	金額	備考
◇参加費収益	¥5,300,000	
会員	¥5,000 × 1000名	¥5,000,000
非会員	¥15,000 × 20名	¥300,000
学生	無料 × 100名	¥0
◇展示出展料収益	¥2,500,000	
25社	100,000円 × 25社	¥2,500,000
◇広告収益	¥1,210,000	
プログラム集 表紙裏	¥70,000 × 1社	¥70,000
プログラム集 裏表紙	¥70,000 × 1社	¥70,000
プログラム集 裏表紙ウラ	¥70,000 × 1社	¥70,000
プログラム集 中刷り	¥50,000 × 10社	¥500,000
バナー	¥50,000 × 10社	¥500,000
◇共催セミナー収益	¥1,200,000	
ランチョンセミナー（150名）	¥150,000 × 2社	¥300,000
ランチョンセミナー（100名）	¥100,000 × 2社	¥200,000
ランチョンセミナー（80名）	¥80,000 × 7社	¥560,000
企業セミナー（部屋貸し）	¥70,000 × 2社	¥140,000
◇前渡金	¥9,000,000	
日臨技	¥1,000 × 9000名	¥9,000,000
合 計	¥19,210,000	

支出の部

(単位：円)

科 目	内 容	金額	備考
◇旅費交通費	実行委員会会議時、学会前日・当日等交通費	¥900,000	
◇通信運搬費	書状や物品の搬送に関する費用	¥500,000	
◇消耗品費	学会関連使い切り備品や消耗品購入等	¥400,000	
◇賃貸料	学会会場使用料、展示会場使用料、レンタル料	¥2,600,000	
◇諸謝金	講師謝金、実務委員謝金等	¥1,800,000	
◇委託費	コンベンションスタッフ人件費、業務委託費等	¥7,522,800	
◇企画調査費	前年度支部学会視察費、前年度企画調査費	¥750,000	
◇会議費	実行委員会会議費用（お茶代含む）等	¥340,000	
◇渉外費	記念品等	¥400,000	
◇システム管理費	HP作成費、学会受付システム運営費	¥900,000	
◇広報費	学会宣伝印刷物、学会広告に関する費用	¥2,300,000	
◇租税公課	印紙税等	¥797,200	
◇雑費	その他の事業費	¥0	
合 計		¥19,210,000	

**機器/試薬展示・広告・ランチョンセミナー・企業セミナー
コンgresバック・寄付金・(一社)三重県臨床検査技師会企画
協賛募集要項**

1. 機器/試薬展示

(1) 展示日程

令和7年10月31日(金) 16:00～ 搬入

令和7年11月1日(土) 9:00～17:00

令和7年11月2日(日) 9:00～14:00 16:00 撤去搬出完了

会 場：三重県総合文化センター2階 第1ギャラリー

(2) 出展要項

出展対象：医療機器、検査機器、医薬品、医療情報機器、システム 他

出 展 料：100,000円(税込) / 小間 ※出展料には1小間につき2名の学会参加証を含む

募集小間数：25小間 ※1社につき最大連続4小間まで

小間仕様：幅 1,800mm × 奥行 900mm × 高さ 2,100mm (予定)

社名表示板：幅 900mm × 高さ 200mm (予定)

展 示 台：幅 1,800mm × 奥行 450mm × 高さ 700mm (白布付) (予定)

(展示台は0～2台/小間で選択)

出 展 物：上記出展対象に記載された範囲のものおよび主催者の認めたものとします。

(3) 機器/試薬展示申込期限：令和7年7月10日(木)

(4) 申込・払込方法

- ・「機器/試薬展示申込フォーム」に必要事項をご入力の上、お申込みください。なお、募集数に達した場合は、締切日前でも申込みを締め切ることがありますので、お早目にお申込みください。
- ・募集締め切り後、確認書および請求書をご担当者様宛に送付いたします。
- ・銀行発行の振込票の控えをもって領収書と代えさせていただきます。
- ・振込手数料は貴社にてご負担ください。

(5) 注意事項

- ・基本仕様には会場照明以外の照明器具は含まれていません。電源は1小間100V 最大500Wまでとし、追加電源をご希望の場合は、出展社のご負担にてご用意いたします。詳しくは会期前に運営事務局よりご連絡させていただきます。
- ・出展小間位置につきましては公平に決定いたしますので、主催者側に一任いただきますようお願いいたします。
- ・薬事法未承認品の展示については、運営事務局にお問い合わせください。
- ・実施詳細(搬入出方法、小間配置、追加備品手配等)は令和7年9月下旬頃に改めてのご案内を予定しております。

2. 広告

2-1. プログラム集

(1) 広告媒体名

令和 7 年度日臨技中部圏支部医学検査学会 (第 63 回) プログラム集 (印刷媒体)
令和 7 年度日臨技中部圏支部医学検査学会 (第 63 回) プログラム集 (WEB 版)

(2) 閲覧対象

学会参加者および関係者、学会・業界関係者等

(3) 版 型

A4 版 縦

(4) プログラム集作成費 (予定額)

1,500,000 円

(5) プログラム集制作部数

1,500 部 (予定)

(6) 広告掲載料

種類/料金 (税込) 募集予定数 23 社程度

- ・表紙裏 (カラー) A4 1 頁縦 70,000 円 (税込) 1 社
- ・裏表紙 (カラー) A4 1 頁縦 70,000 円 (税込) 1 社
- ・裏表紙ウラ (カラー) A4 1 頁縦 70,000 円 (税込) 1 社
- ・中刷り (モノクロ) A4 1 頁縦 50,000 円 (税込) 10 社

(7) 広告掲載申込期限: 令和 7 年 7 月 10 日 (木)

(8) 申込/払込方法

- ・「広告申込フォーム」に必要事項をご入力の上、お申込みください。なお、募集数に達した場合は、締切日前でも申込みを締め切ることがありますので、お早目にお申込みください。※申込みは先着順とさせていただきます。
- ・募集締め切り後、確認書および請求書をご担当者様宛に送付いたします。
- ・銀行発行の振込票の控えをもって領収書と代えさせていただきます。
- ・振込手数料は貴社にてご負担ください。

(9) 広告原稿

- ・広告原稿はデータ (高画質 PDF ファイルまたは JPEG ファイル) での提出をお願いします。準備が整い次第、学会事務局までメールでご提出ください。

(10) 広告原稿締め切り

- ・令和 7 年 8 月 31 日 (日) までに、広告原稿を学会事務局までメールにてお送りください。
- ・広告原稿締め切りまでに送付されない場合、広告掲載を取り消しとさせていただきますのでご注意ください。

(11) 発行日

令和 7 年 11 月 1 日 (土)

2-2. ホームページバナー広告

(1) 広告媒体名

令和7年度日臨技中部圏支部医学検査学会（第63回）ホームページバナー広告
（ホームページ内協賛企業名一覧から貴社ホームページへのハイパーリンクを含む。）

(2) 閲覧対象

学会参加者および関係者、学会・業界関係者、一般市民等

(3) 版型

- ・縦 70 ピクセル × 横 230 ピクセル
- ・データ拡張子：GIF、JPEG、フラッシュデータ、SWF 等

(4) ホームページ作成費（予定額）

600,000 円

(5) バナー広告掲載料

種類 料金（税込み） 募集予定数 10 社程度

- ・バナー広告 50,000 円（税込）/1 枠

(6) バナー広告掲載申込期限：令和7年7月10日（木）

(7) 申込・払込方法

- ・「広告申込フォーム」に必要事項をご入力の上、お申込みください。なお、募集数に達した場合は、締切日前でも申込みを締め切ることがありますので、お早目にお申込みください。
- ・申込みは先着順とさせていただきます。
- ・募集締め切り後、確認書および請求書をご担当者様宛に送付いたします。
- ・銀行発行の振込票の控えをもって領収書と代えさせていただきます。
- ・振込手数料は貴社にてご負担ください。

(8) バナー広告原稿

- ・バナー広告原稿は画像データ（縦 70 ピクセル × 横 230 ピクセル程度のファイル）

(9) バナー広告原稿提出締切

- ・令和7年8月15日（金）までに、バナー広告原稿を学会事務局までお送りください。
- ・バナー広告原稿締め切りまでに送付されない場合、バナー広告掲載を取り消しとさせていただきます。場合がございましたらご注意ください。

(10) バナー広告掲載開始予定日

- ・令和7年9月1日（月） ※学会終了後、ホームページ閉鎖に伴い掲載終了となります。

3. ランチョンセミナー（共催セミナー）

（1）募集数

全11企画

（2）共催費

150名会場 2 企画（150,000 円 税込）12：00～13：00 ※11月1日のみ

100名会場 2 企画（100,000 円 税込）12：00～13：00 ※11月2日のみ

80名会場 7 企画（80,000 円 税込）12：00～13：00

（80名会場は、11月1日は4会場、11月2日は3会場となります。）

- ・開催日、企画会場が重複した場合は、先着順で割り振らせていただきます。また、希望枠から外れた場合は別途相談させていただきます。
- ・参加者用弁当・飲物は共催費には含まれておりません。共催費とは別途、各社御負担とさせていただきます。
- ・参加者用の弁当・飲物は、学会事務局で統一したものとし、お弁当、お茶代を含め1,500円（税込）となります。数量は会場人数分お申し込みください。

（3）ランチョンセミナー申込期限：令和7年7月10日（木）

（4）申込・払込方法

- ・「ランチョンセミナー申込フォーム」に必要事項をご入力の上、お申し込みください。なお、募集数に達した場合は、締切日前でも申込みを締め切ることがありますので、お早目にお申し込みください。※申込みは先着順とさせていただきます。
- ・申込締め切り後、確認書および請求書をご担当者様宛に送付いたします。
- ・銀行発行の振込票の控えをもって領収書と代えさせていただきます。
- ・振込手数料は貴社にてご負担ください。

（5）共催費に含まれるもの

- ・セミナー会場費／付帯設備費
- ・映像関係機材（PC、スイッチャー、モニター、ケーブル等）
- ・音響関係費／照明関係費
- ・会場機材費（学会手配の基本設備）
- ・PC 発表用機材（スクリーン、プロジェクター）
- ・セミナー控室（ご希望により準備いたします、部屋タイプは学会事務局にご一任ください）

（6）共催費に含まれないもの

- ・共催セミナー参加者用弁当（パック茶付き）。お食事の内容は主催者に一任のもと統一させていただきます。
- ・当日運営スタッフ人件費（進行、資料・弁当・整理券配布、アナウンス等）
- ・座長および演者にかかる諸経費（飲料費、昼食費、交通費、謝礼、宿泊費等）
- ・講演の録画、録音、通訳機器等のオプション機材費
- ・制作費（会場前看板、控室前看板、座長・演者用の机下紙等）
- ・広報用セミナーチラシ等の印刷制作費
- ・控室での飲食費

- ・控室で使用される PC、スクリーン等の追加機材費

(7) 注意事項

- ・実施詳細（当日の運営方法、追加オプション手配等）は令和 7 年 9 月下旬頃に改めてご案内を予定しております。
- ・オプション手配が必要な場合は学会事務局までお問い合わせください。

4. 企業セミナー（会場利用企画）

(1) 開催概要

日 程：令和 7 年 11 月 1 日（土）
会 場：学会会場内（80～100 名程度の会場を予定）

(2) 企業セミナー内容

内 容：医療、臨床検査に関する内容または主催者の認めた企画
出 展 料：1 区分 70,000 円（税込）/1 時間 ※準備撤去時間を含みます。
募集区分数：若干数 ※採否につきましては学会事務局に一任となります。

(3) 共催費に含まれるもの

- ・セミナー会場費／付帯設備費
- ・映像関係機材（PC、スイッチャー、モニター、ケーブル等）
- ・音響関係費／照明関係費
- ・会場機材費（学会手配の基本設備）
- ・PC 発表用機材（スクリーン、プロジェクター）

(4) 共催費に含まれないもの

- ・当日運営スタッフ人件費（進行、資料・整理券配布、アナウンス等）
- ・座長および演者にかかる諸経費（飲料費、昼食費、交通費、謝礼、宿泊費等）
- ・講演の録画、録音、通訳機器等のオプション機材費
- ・制作費（会場前看板、控室前看板、座長・演者用の机下紙等）
- ・広報用セミナーチラシ等の印刷制作費

(5) 企業セミナー申込期限：令和 7 年 7 月 10 日（木）

(6) 申込・払込方法

- ・「企業セミナー（部屋貸し）フォーム」に必要事項をご入力の上、お申込みください。なお、募集数に達した場合は、締切日前でも申込みを締め切ることがありますので、お早目にお申込みください。
- ・募集締め切り後、確認書および請求書をご担当者様宛に送付いたします。
- ・銀行発行の振込票の控えをもって領収書と代えさせていただきます。
- ・振込手数料は貴社にてご負担ください。

(7) 注意事項

- ・実施詳細については令和 7 年 9 月下旬頃、改めてのご案内を予定しております。

5. コングレスバック作成協力

(1) 実施概要

日 程：令和7年11月1日（土）～11月2日（日）

(2) 実施内容

内 容：学会ロゴマーク入りバックの作成（企業ロゴ1箇所印刷可能です）

作 成 数：500枚以上

募集口数：1口

(3) 申込方法

- ・「コンgresバック作成協力フォーム」に必要事項をご入力の上、お申込みください。なお、募集数に達した場合は、締切日前でも申込みを締め切ることがありますので、お早目にお申込みください。

(4) コングレスバック作成協力申込期限：令和7年7月10日（木）

(5) 注意事項

- ・募集締め切り後、確認書をご担当者様宛に送付いたします。
- ・令和7年10月31日（金）に学会本部まで納品をお願いします。

6. 寄付金

(1) 実施内容

内 容：第63回日臨技中部圏支部医学検査学会運営費用として

寄 付 金：20,000円（税込）/1口

募集口数：1口単位 上限なし

掲 載：プログラム集に企業名を掲載させていただきます。ご希望により非掲載も可能です。

(2) 寄付金申込期限：令和7年7月10日（木）

(3) 申込／払込方法

- ・「寄付協力フォーム」に必要事項をご入力の上、お申込みください。

(4) 注意事項

- ・本寄付金に対する免税措置はありません。
- ・銀行発行の振込票の控えをもって領収書と代えさせていただきます。

7. (一社) 三重県臨床検査技師会企画

(1) 実施内容

- ・本趣意書とは別途ホームページ等でご案内申し上げます。

各協賛申込み方法について

各協賛プランのお申込み方法につきましては、令和7年度日臨技中部圏支部医学検査学会（第63回）ホームページ内の「協賛募集のご案内」タブより、各申込み専用フォームにて協賛のご登録手続きができますので、お申し込みをお待ちしております。

令和7年度日臨技中部圏支部医学検査学会（第63回）

ホームページアドレス

<https://www.jamt-chubu63.com/>

協賛申込み開始日：令和7年4月10日（木）13時

協賛申込み締切日：令和7年7月10日（木）

【趣意書内容、本学会に関するお問い合わせは下記までお願いします】

令和7年度日臨技中部圏支部医学検査学会（第63回）事務局

三重県立総合医療センター 中央検査部

〒510-8561 三重県四日市市大字日永5450-132

E-mail：chubu63@3ringi.or.jp ※お問い合わせにつきましてはメールにてお願いします。